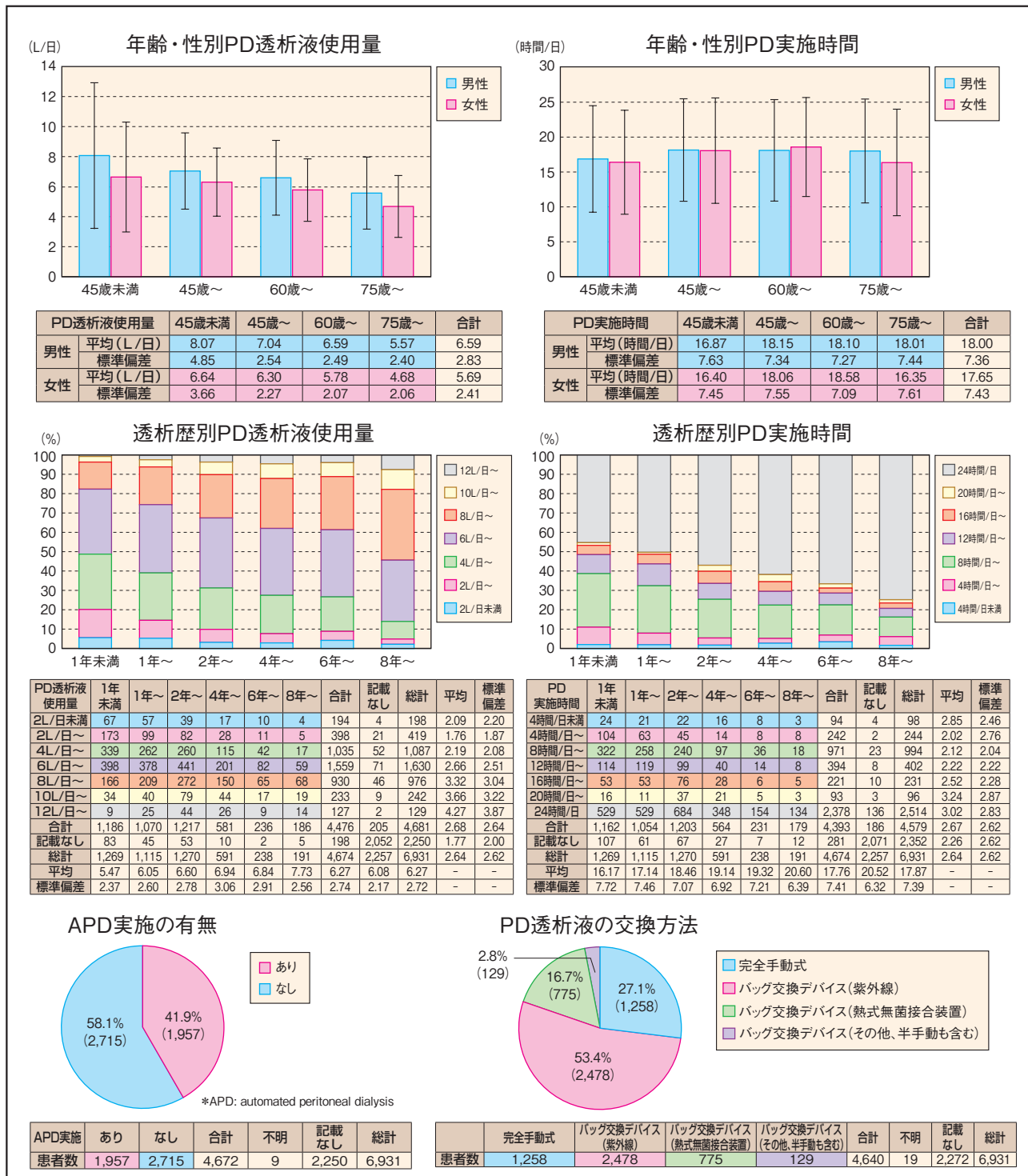


## 5) 腹膜透析

### (3) PD処方状況 (図表31)



集計対象：腹膜透析単独患者

#### 解説

PD単独患者におけるPD処方状況を示した。PD透析液の1日あたり平均使用量は、男性で6.59L、女性で5.69Lであり、年齢が高くなるとともに透析液使用量は減少し、PD歴が長くなると増加する傾向を認めた。1日あたりPD実施時間をみると、男性18.0時間、女性17.7時間と差はなく、年齢別にみても明らかな差は認めなかった。一方、PD歴が長くなるとPD実施時間が長くなる傾向を認め、特にPD歴8年以上になると、24時間施行しているPD患者は74.9%を占めた。

自動腹膜灌流装置 (automated peritoneal dialysis : APD) の実施状況を見ると、PD単独患者全体のうち、41.9%がAPDを施行していた。PD透析液の交換方法としては、紫外線を用いたバッグ交換装置を用いるのが53.4%と最も多く、完全手動式は27.1%、熱式無菌接合装置を用いたのは16.7%であった。